

<b>第4章</b>	<b>参加者にログインしてもらおう</b>	<b>36</b>
レッスン	12 参加者にログインしてもらおう	36
<b>第5章</b>	<b>模擬授業（基本操作）をしよう</b>	<b>38</b>
レッスン	13 研修用課題を配布しよう	38
レッスン	14 ツールを説明しよう	42
レッスン	15 課題を解いてもらおう	46
レッスン	16 採点について説明しよう	50
<b>第6章</b>	<b>模擬授業（協働学習）をしよう</b>	<b>52</b>
レッスン	17 協働学習用の研修課題を配布しよう	52
レッスン	18 受講者同士で回答を見よう	54
レッスン	19 コメントをしてみよう	58
レッスン	20 ワードクラウドを使おう	60
レッスン	21 発言マップをみてみよう	62
<b>第7章</b>	<b>研修のアンケートをとろう</b>	<b>64</b>
レッスン	22 研修アンケート（振り返り）をとろう	64
<b>第8章</b>	<b>参加者に授業準備をしてもらおう</b>	<b>68</b>
レッスン	23 授業枠を作成しよう	68
レッスン	24 課題を作成しよう	70
<b>第9章</b>	<b>参加者に授業してもらおう</b>	<b>74</b>
レッスン	25 相互に授業をしてみよう	74
レッスン	26 グループ毎に模擬授業をしよう	76
<b>第10章</b>	<b>課題テンプレートを保存しよう</b>	<b>80</b>
レッスン	27 課題テンプレートの作成	80
	Q&A	82
	機能紹介	85



# 知識編

# スクールタクトの特徴を知ろう

本書で紹介するスクールタクトの特徴について、本レッスンで解説します。

## レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- インターネットに繋がる端末があれば、どこでも利用できる
- 読み込み操作、保存の操作不要でサクサク使える
- 困ったときの質問サポートをスクールタクト上で受けられる

## まずは以下の動画をご覧ください

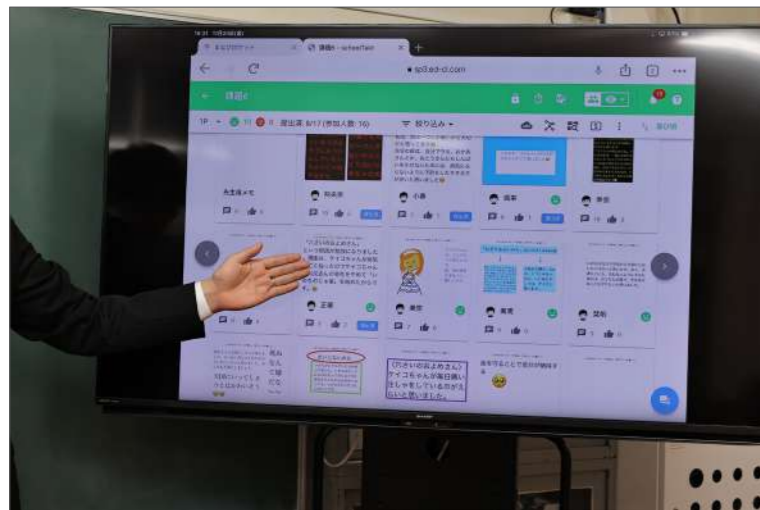
<https://bit.ly/2UhK0iX>



## ブラウザだけでアクティブラーニング

スクールタクトは、インストール不要でマルチ OS 対応の事業支援クラウドです。

手早く柔軟に素材づくりができ、作成した教材を先生同士で共有したりテンプレートから教材を選んだり、画像や動画を教材にしたりすることもできます。



操作説明動画の視聴(約10分)

## メモ

このアニメ動画をみることで、スクールタクトでできることがわかります。スクールタクトの利活用のヒントは、以下のwebでも確認できます。

### ・BANSHOT(授業事例集)

<https://qr.paps.jp/v0sp>



### ・導入事例

<https://qr.paps.jp/mTHne>



## 研修を担当する先生の事前準備

8ページ「まずは以下の動画をご覧ください」に記載してあるリンク先にある動画(約10分)を視聴しましょう。

本書で紹介する研修内容とほぼ同じ流れを確認できます。研修する先生と受講する先生の画面を並べて見られるため、研修の具体的なイメージを持つことができます。

## 他の先生と一緒に試す(約5~15分)

本書に記載されている研修内容を、校内の他の先生1~2名と一緒に試しにやってみましょう。試す内容は、全てではなくても構いません。本書の各レッスンの内容は、一つあたり1分から3分以内に行えるものがほとんどです。



## スクールタクトのYouTubeチャンネルを開く(約10~60分)

スクールタクトのYouTubeチャンネルには、操作解説動画の他に、オンラインセミナーの動画も登録されています。基本操作や教材作成の方法を10分程度の長さで説明しているため、移動時間や空き時間で視聴できます。



## メモ

スクールタクトを授業で使う様子の動画を、以下のリンク先で視聴できます。

①スクールタクト学び合いチャンネル  
<https://bit.ly/2UygjKd>



②小学校

福島県相馬郡新地町

<https://bit.ly/2SYzIJA>



③中学校

長野県伊那市

<https://bit.ly/36ibxDq>



## 写真提供協力校のご紹介



学校法人山本学園 惺山高等学校 様

2021年度に創立100年を迎えると共に2022年度より山本学園高等学校から惺山高等学校に名称変更され、新たな教育実践をHPで発信されています。  
<https://www.yamamotogakuen-h.ed.jp/>



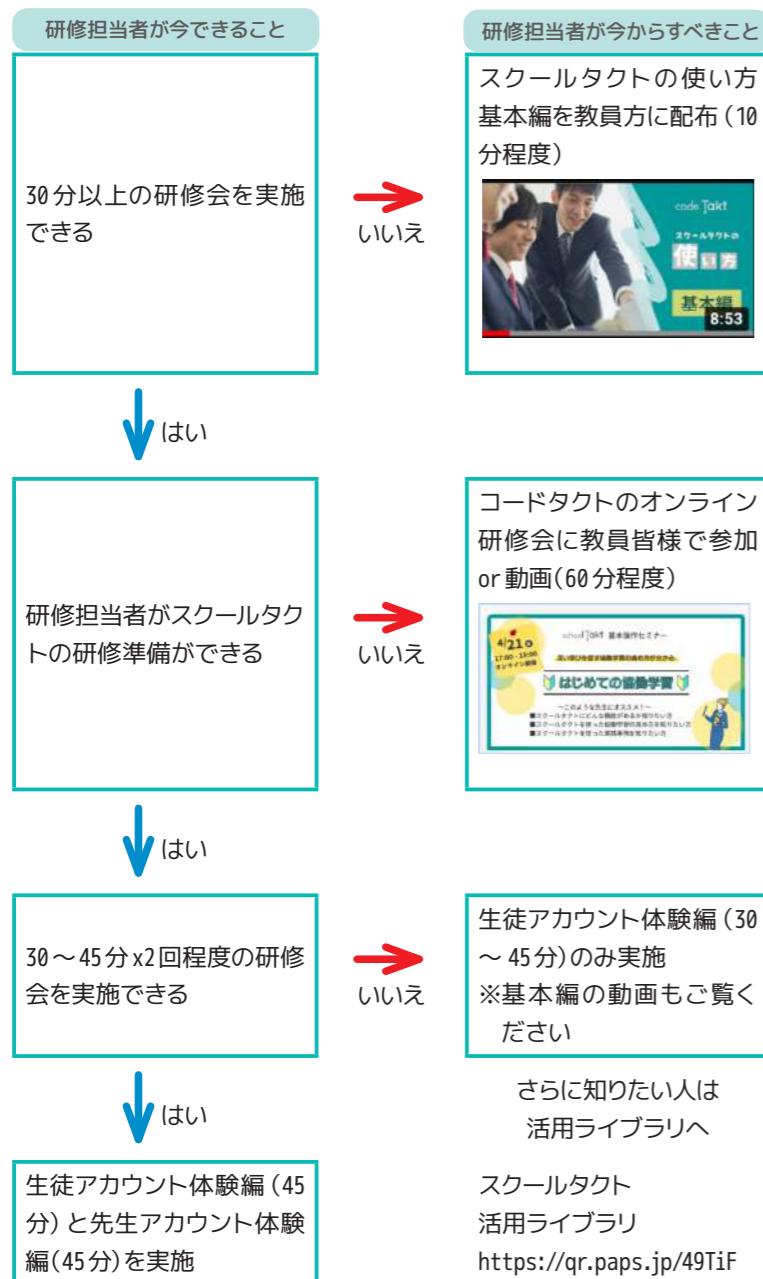
# 2

## 研修内容を決めよう

校内研修と併せて、コードタクト社主催のオンラインセミナーを活用しましょう。本レッスンでは、二択のチャートを利用して、今できる研修内容を整理します。

### レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- オンラインセミナーは 60 分、聴講も可能。
- 解説動画は 10 分、繰り返し視聴可能。
- オンラインとオフラインの研修を組み合わせ、内容を補完するのがおすすめ。



**メモ**

事前に研修担当の先生と相談の上、年間の研修計画や長期休暇中の研修テーマに組み込めると効果的です。

**プラスワン**

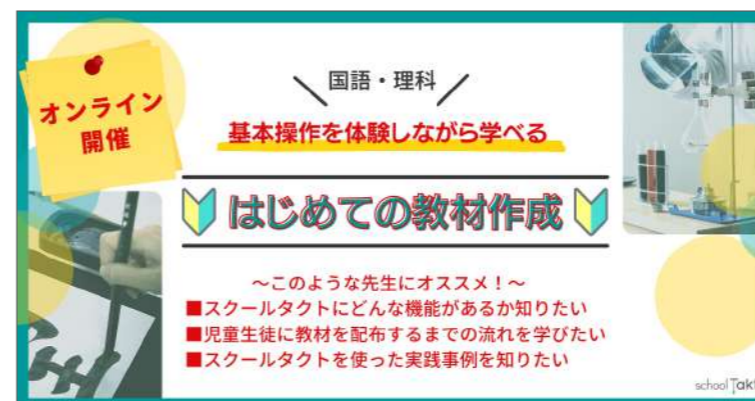
オンラインセミナーを活用しよう

セミナーは、テーマを基本編と応用編に分けて実施しています。同じ内容を扱うこともあるため、近い日程で参加できない場合は、少し先の日程へ申し込むこともできます。

### ●スクールタクト・オンラインセミナーとは

スクールタクトを開発するコードタクト社が、毎週開催している研修会です。以下のテーマで、1回あたり60分となります。

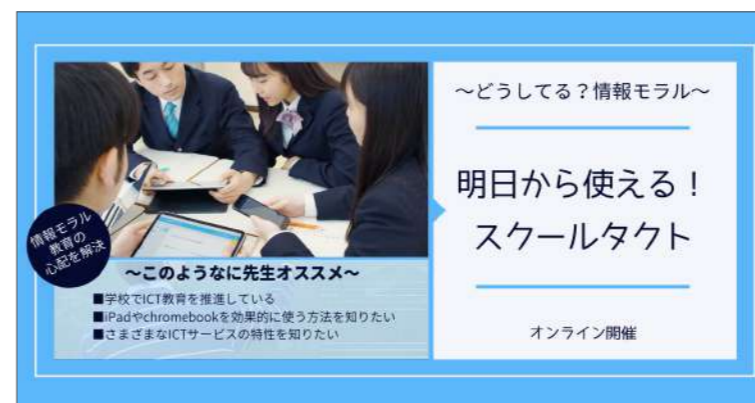
・はじめての教材作成(国語・算数・数学・英語・理科・社会・図工・美術・総合的な学習・学級活動)



### ●明日から使えるスクールタクト(初級者編・中級者編)

これまでに取り上げたテーマ

- 中学校での活用編
- どうしてる? 情報モラル
- オンライン授業のはじめかた他多数



定期的に行っている無料セミナーの開催情報等を確認して、一度受講することをお勧めいたします。

今すぐセミナーに申し込む

<https://qr.paps.jp/zOYr8>



### 写真提供協力校のご紹介



#### 柳津町立柳津小学校様

地域連携された授業の様子やICT授業について複数の授業支援ソフトを使った授業実践などをHPに掲載されています。

<https://qr.paps.jp/KQ80A>



### 写真提供協力校のご紹介



#### クラーク記念国際高等学校様

「Boys, Be Ambitious」の言葉で知られるクラーク博士の精神を教育理念とし、全国で教育を展開。好きなこと・やりたいことをトコトン学べる多彩な特化型コースが充実。今回はパフォーマンスコースの生徒がモデルで出演。

<https://www.clark.ed.jp/>



# GIGA スクール版について知ろう

スクールタクトには通常版の他に、GIGA スクール版が存在しています。本レッスンでは、それぞれの違いについて解説します。

## レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- スクールタクトには、通常版とGIGA スクール版がある。
- GIGA スクール版は、共同編集や学習記録に関する機能の利用に制限がある。

## 機能比較

主要機能	GIGAスクール版	通常版
課題作成数	無制限	無制限
表示課題数 (CSV、ポートフォリオ含む)	直近6ヶ月間の課題を表示	無制限
課題テンプレート	すべてのテンプレート	すべてのテンプレート
動く課題の作成	✓	✓
児童・生徒同士の 回答閲覧・編集	共同閲覧のみ	共同閲覧・編集
リアルタイム回答一覧	✓	✓
コメントいいね機能	✓	✓
数式入力	✓	✓
回答比較・並び替え	✓	✓
投票機能	✓	✓
プレゼンテーション	✓	✓
WEB画像検索	✗	✓
タイマー	✗	✓
ロック	✓	✓
採点	✓	✓
ファイル共有	メンバーごと100MB	メンバーごと4GB
発言マップ	✗	✓
ルーブリック評価	✗	✓
ワードクラウド	✗	✓

## GIGA スクール版とは

NTT コミュニケーションズ株式会社の提供する、まなびポケットのGIGA スクールパックに含まれているスクールタクトは、GIGA スクール版となります。

12 ページに記載された表に、通常版とGIGA スクールパック版とで使える機能の比較を記載しています。GIGA スクール版では主に、以下の機能に利用制限がかかります。

### ▽ 利用できない機能

- ・共同編集機能
- ・タイマー機能
- ・発言マップ
- ・ルーブリック評価
- ・ワードクラウド

### ▽ 一部制限のある機能

- ・ポートフォリオ(直近6ヶ月分の課題を閲覧可能)
- ・ファイル共有(1人100MBまで利用可能)

GIGA スクール版でも、共同閲覧機能やコメント機能等は、通常版と同じようにご利用いただけます。

## COLUMN

### 先生方を手厚くサポート! 活用ライブラリを開こう

スクールタクトの活用ライブラリには、利活用を考える先生たちのヒントが掲載されています。

#### 掲載内容

- ・授業実践動画集(操作解説・授業スタイル別・授業展開別)
- ・教科別実践事例記事(小学校・中学校・高等学校)
- ・今月のピックアップ課題テンプレート



活用ライブラリからは、本書のPDFデータや、紹介されている授業実践の指導案をダウンロードできます。明日の授業づくりのために、活用ライブラリの記事を定期的に見てみるのがおすすめです。活用ライブラリは、コラム内に掲載したQRコードを読み込むと開けるようになっています。校内の先生方と一緒に見ながら、明日の授業づくりのヒントを探しましょう。

スクールタクト活用ライブラリ ▶  
<https://qr.paps.jp/49TiF>



# 4

## アカウントを作成しよう

先生や児童生徒がスクールタクトを使い始める前に、アカウントを作成する必要があります。本レッスンでは、アカウントの作成方法を解説します。

※シングルサインオン版をご利用の場合、本レッスンで解説する作業は発生しません。

### レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- CSV ファイルを利用してアカウントをまとめて作成できる
- 最初にアカウントを作成する際に使うのは、雛形 CSV ファイル
- CSV ファイルの更新は、ドラッグ&ドロップでできる

### 1 雛形 CSV ファイルをダウンロードする

新規で一括登録する際は、管理者メニューから雛形 CSV ファイルをダウンロードします。

1 管理者アカウントでログインし、「全アカウント」を選択

2 「+」を選択



3 [↑]を選択

### 注意

#### 管理者アカウントの確認

- ・管理者アカウントは、当社が発行するアカウント発行通知書に記載されています。

#### 年次更新について

- ・新年度には、入学や卒業、進級があるため年度更新が必要です。こちらのマニュアルを参照してください。

<https://qr.paps.jp/ciyBU>



#### 通常版の登録 ID を工夫しよう

- ・児童生徒 ID は、卒業時まで同じものを使います。そのため、学年が上がっても変わらない固有の文字列を ID にするのがポイントです。  
例：21a0001 (西暦下 2 桁 + 学籍番号)
- ・先生 ID とパスワードは、児童生徒が推測できないものを設定しましょう。

4 「雛形 CSV をダウンロード」を選択



5 ダウンロードした CSV ファイルに、必要事項を記入

Id	Full name	Family name	Given name	Full name kana	Family name kana	Given name kana	Age	Nickname	Password	Branch school	Grade	Homeroom man
1	ユーザーID必須 (本人確認必須)	姓(漢字必須)	名(漢字必須)	本名の読み仮名(姓+名)	姓の読み仮名	名の読み仮名	年齢	ニックネーム	パスワード	所属校	学年(必須)	担当教員
2	10001	子も生徒1	でもせい1	こもせいいち	こも	せいいち	1				1	
3	10002	子も生徒2	でもせい2	こもせいに	こも	せいに	1				1	
4	10003	子も生徒3	でもせい3	こもせいさん	こも	せいさん	1				1	
5	10004	子も生徒4	でもせい4	こもせいし	こも	せいし	1				1	
6	10005	子も生徒5	でもせい5	こもせいご	こも	せいご	1				1	
7	10006	子も生徒6	でもせい6	こもせいろく	こも	せいろく	1				1	
8	10007	子も生徒7	でもせい7	こもせいしち	こも	せいしち	1				1	
9	10008	子も生徒8	でもせい8	こもせいはち	こも	せいはち	1				1	
10	10009	子も生徒9	でもせい9	こもせいこ	こも	せいこ	1				1	
11	10010	子も生徒10	でもせい10	こもせいじゅう	こも	せいじゅう	1				1	

6 「CSV をアップロード」を選択



CSV ファイルをドラッグ & ドロップしてもアップロードできます。

### メモ

通常版をご利用の場合は、管理者アカウントより先生・児童生徒アカウントを作成してください。詳しくはこちらのマニュアルを御覧ください。

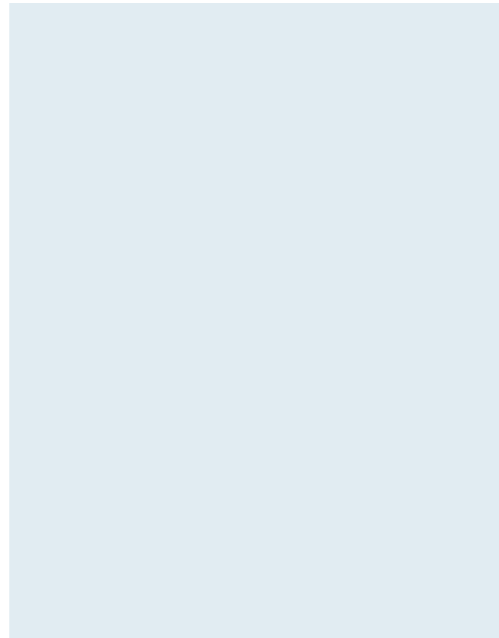
<https://qr.paps.jp/ZRDoM>



7 プルダウンで年度を選択



アップロードが完了すると、登録されたアカウントが表示されている画面へ遷移します。



CO L U M N  
IDとパスワードの管理を慎重に

先生と児童生徒のIDとパスワードは、とても大切な情報です。先生や児童生徒に向けてIDとパスワードを配布した後の管理については、校内で以下のようにルールを予め決めた上で、慎重に行いましょう。

<例>

- ・漏洩防止のために、IDとパスワードを書いた付箋を端末に貼り付けない。
- ・自分以外にIDとパスワードを教えない。

また、IDとパスワードに設定する文字列はできる限り長く、記号や英数字を組み合わせた複雑なものにすることも重要です。コードタクトでは、学校内の情報モラル向上を目的として、資料を作成しました。この資料を先生や児童生徒へ向けて配ることで、情報管理の大切さを改めて伝えることができます。

自分とみんなを守るため、絶対に忘れてほしくないルール

**みんなで守ろう 3つの も ら る**

**も もらすな！**  
自分のパスワード  
他人にパスワードがばれてしまうと、あなたのふりをし  
て別の誰かに書きこみをされたり、大切な友達の情報が  
知らない人に盗用されてしまう可能性があります。  
パスワードをむやみに人に教えないことば  
もちろん、クラス・出席番号・誕生日など、  
手紙されやすいパスワードも避けましょう。

**ら 落書きが**  
時に誰かを  
傷つける  
話し言葉と違い、文字には感情や表情がないので、ニュ  
アンスが伝わりにくいです。相手を傷つける書き込みを  
すると法律で、3年以下の懲役、または50万円以下の罰金  
に処されることも、意識せず相手を傷つけ  
ないよう書きこむ前によく考えましょう。

**る ルールを**  
守って  
ログアウト  
1つのタブレットを何人かで交代して使ったり、自分以外  
の人に貸す場合、忘れずにログアウトをしましょう。  
自分がタブレットをどこかに置き忘れてしまったり、放  
置後は学校に置いていく場合にも、ログアウトをしてお  
けば、知らないうちに誰かに悪用されるリスクを減らす  
ことができます。

■ ログアウトの方法 ■ 画面右下の「ログアウト」ボタンを押す

みなさんは、3つの も ら る 守れていますか？  
みんなが安心して楽しく学びあえるよう  
情報モラルを守って正しくツールを活用しましょう！

school Takt

CO L U M N  
授業の様子



スクールタクトで提示した資料データに書き込みながら授業進行



対話とスクールタクトで考えを共有

# 5

## 研修で必要なものを準備しよう

スクールタクトの校内研修を行うために、必要なものを確認します。本レッスンでは、使用する機器やネットワークの確認のポイントを解説します。

### レッスンのポイント(これがわかればOK!)

- 先生アカウントが作成されていることを、事前に確認する
- 学校のネットワークでスクールタクトを操作できることを確認する
- 実際に研修を行う時間帯に、速度テストを行っておくとより安心

### 1 PC またはタブレット

スクールタクトを使うための PC またはタブレットを用意します。

#### 推奨ブラウザ

OS	ブラウザ
Windows 10	Microsoft Edge・Google Chrome
Mac OS X 10.11 以降	Safari・Google Chrome
iOS/iPad OS (iPad 第4世代以降)	Safari (iOS版)・Google Chrome
Android (Android 8.0.0 以降)	Google Chrome
Chromebook (Chrome OS)	Google Chrome



### 2 アカウント

研修で使用する人数分のアカウントを用意します。

### ! 注意

- ・インターネット回線のつながる部屋で研修を実施してください。
- ・1人1台端末を準備してください。
- ・必要に応じて、研修担当者の端末画面を映す大型モニター、またはプロジェクターをご準備ください。
- ・対応ブラウザ  
<https://qr.paps.jp/U0rZY>



- ・推奨ネットスピード  
<https://qr.paps.jp/VcwKF>



**プラスワン**  
指示用のツールが便利  
指示棒やレーザーポインターがあるとボタンを指定したいときなどに便利です。

### 3 ネットワーク環境

PC またはタブレットがインターネットに接続できるようにします。

#### スクールタクトの操作にかかる通信量

キャンパス上に文字を書く、または図形を動かすのに必要な通信量は約 1KB です。画面全体ではなく、変更した部分のみの情報をリアルタイムで反映させるため、非常に少ないデータ量で使用できます。

#### 最低推奨通信速度

スクールタクト利用における 1 名あたりの最低推奨通信速度は 2Mbps です。100Mbps の通信速度があれば、計算上 50 ~ 100 名の同時使用が可能です。参考値として、一般的なスマートフォンでの下り通信速度は 200Mbps 程度です。



### 4 そのほか

必要に応じて以下のものをご用意ください。

- ・プロジェクターまたは大型モニター
- ・マニュアル(本書)
- ・マイク及びスピーカー
- ・レーザーポインターや指示棒



### メモ

1ヶ月あたりの目安通信量  
1授業(45分)における1人あたりの通信量は約 4MB ~なので、1台あたりの1ヶ月の授業目安通信量 = 1日5授業 x 20日 = 0.4GB/台でご利用頂けます。  
数値はあくまで目安であり、利用状況によって通信量は変動します。

※上記目安通信量の算出条件は、課題テンプレート3枚 回答/提出(文字描画・図形移動・コメント書込)です。  
※添付写真等が増えれば、そのデータ分の通信量は増加します(例:1枚5MB の写真を貼ると、5MB 通信量が増えます)。

### 写真提供協力校のご紹介



啓明学園初等学校 様  
ICT活用された授業をはじめ、日頃の授業や公開授業の様子など、様々な取り組みの成果をHPに掲載されています。  
<https://www.keimei.ac.jp/primary/>

